

令和6年度 進路だより

わくわくワーク 第4号

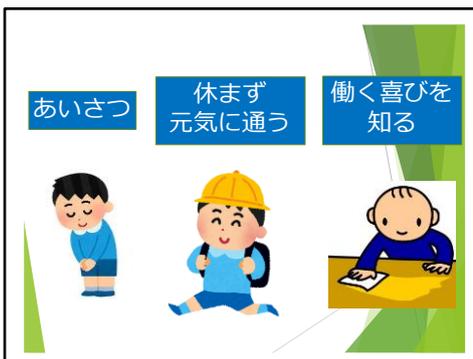
令和6年12月24日
富山県立しらとり支援学校
進路支援部

冬至も過ぎ、今年も残りわずかとなってきました。今回は、12月に行われた本校の進路支援に関する活動についてお知らせします。

「小学部進路説明会」(12月4日開催)

小学部5・6学年の保護者を対象に行いました。

小学部担当者から、「本校及び小学部の進路支援」や「中学部の学習」について説明しました。卒業後の姿を見据えて、その土台となる力を小学部段階から積み上げていくことの大切さや6年生の4月に「進路希望調査」を行うことなど、進路について保護者が関わる行事についてお伝えしました。



進路支援部からは、「高等部卒業後の進路先」「本校の進路状況」「将来に向けて身に付けたい力」について説明しました。進路先についての情報や将来に向けて大切にしたいことなどをお伝えし、本校高等部の生徒が校外就業体験先の各事業所で、実際に作業をしている映像を見ていただきました。参加された保護者からは、「事業所利用のためのアセスメントについて知りたい」「生徒さんの事業所での作業を動画で見て、自分の子供が働いている様子をイメージできた」などの質問や感想が聞かれました。

「中学部進路説明会」(12月3日開催)

中学部1・2学年の保護者を対象に行いました。中学部担当者から、「中学部の進路学習」、「進路支援の流れ」、「県立特別支援学校高等部入学者選抜」について説明しました。中学部卒業後の進路について、「進路のしおり」等で調べたり、1、2学年のときからお子さんと一緒に学校見学会などに参加したりするなどして、早くから関心をもっていただきたい、とお伝えしました。

◆進路に関する行事(保護者等)		
	令和6年度の本校の行事	他校の学校見学会など
1・2学年	●中学部1,2学年進路説明会(本日)	●各特別支援学校高等部学校見学会、学校公開週間など
3学年	●本校高等部体験入学(8月) ●本校高等部高等部入学者選抜のための教育相談(11~12月) ●中3保護者懇談会(12月中旬) ●高等部入学者選抜に関する保護者説明会(1,2月)	●各特別支援学校高等部学校見学会、学校公開週間など ●上記の学校の体験学習会、オープンスクール ●入学者選抜のための教育相談
全校対象	●「障害福祉サービス事業所合同説明会」 ●洗心会「企業・施設見学会」	



進路支援部からは、「高等部卒業後の進路について」、「高等部での学習」、「将来に向けて大切にしたいこと」の3点について説明しました。「卒業後の進路について」では、障害福祉サービス事業所ごとの特色をお伝えするとともに、高等部の校外就業体験の様子を映像をまじえて紹介しました。

参加された保護者からは、「高等部卒業後の進路を具体的に考えようと思った」や「事業所の様子を動画で見て分かりやすかった」などの感想が聞かれました。

第2回高等部就業体験（11月11日～22日）

将来の進路を考える上で就業体験は非常に大切な学習活動です。一人一人の自立と社会参加に向け、ステップアップできた体験となりました。体験の様子を紹介します。

校内就業体験

＜内容＞各作業班

＜体験の様子＞

1年生は、校内で5つの班(ワークA・ワークB・ワークC・基礎A・基礎B)を編成し、軽作業、リサイクルなどの作業を2週間行いました。基礎A・B班は、卒業後の進路を見据え、午後の活動内容に月・水・金は運動とミュージックケアを、火・木は制作・余暇活動を取り入れました。

続けて作業することで、目標が達成できたり、新しい作業ができるようになったりしました。来年度の校外就業体験への目標や課題を発見することができました。



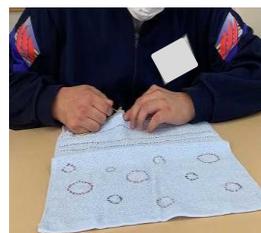
基礎A・Bの午後の活動

社会福祉法人セーナー苑 障害支援施設 やまびこの丘(生活介護事業所)

＜内容＞刺し子、創作活動、掃除など

＜体験の様子＞

印を見ながら刺し子をしたり、窓掃除やモップ掛けなどの掃除をしたりしました。職員の方にやり方を教えてもらいながら、自分のペースで取り組みました。他の利用者と一緒に糊付けされたお花紙を模造紙に貼って、蛇のちぎり絵を作るなど、余暇活動にも参加しました。



一般社団法人新草会 セリュー(就労継続支援B型事業所)

＜内容＞植物の植え付け、収穫など

＜体験の様子＞

えごまの葉を収穫する作業を行いました。大きさを確認するガイドを使いながら、葉や茎を傷つけないように摘み取りました。だんだんコツがわかり、たくさんの葉を収穫できるようになりました。



特定非営利活動法人ひまわり ひまわり(就労継続支援A型事業所)

＜内容＞部品の検品など

＜体験の様子＞

部品の大きさや傷、汚れなどを確認する作業を行いました。大きさを測る道具を正しく使い、一つずつ丁寧に検品しました。判断に困るところは事業所の方に確認し、正確に作業を進めました。



就業体験を終えて

事業所の方にいただいたアドバイスを紹介します。

- ・自分から挨拶できるとよい。
- ・周りの利用者との関わり方、丁寧な言葉遣いを身に付けるとよい。
- ・一人で休憩時間を過ごせるとよい。

学校と家庭で連携していただいたアドバイスを今後の支援に生かしていきたいと思います。

